

Zoom
開催

参加費
無料

日本福祉大学 看護実践研究センターシンポジウム
保健・医療・福祉における多職種連携

新型コロナウイルス感染災禍における、切れ目のない 在宅医療と介護の有機的な連携と実践

医療・介護の両面からの支援を要する高齢者の『住み慣れた地域での自分らしい暮らし』をまもるためには、多職種機関の連携協働による、包括的かつ継続的な支援の提供が重要です。昨今、このような支援体制構築を推進する動きが活発になり、市区町村を中心とした、地域の医師会や関係機関とのネットワークづくりが盛んになってきました。

しかし、新型コロナウイルス感染の拡大は、そういった流れを根底から覆すような混乱を生じさせ、在宅医療や介護の現場にも多大なダメージを与えています。

本シンポジウムでは、新型コロナウイルス感染災禍にあって、東海市や連携機関が続けてきた切れ目のない在宅医療・介護の取組みを、それぞれの立場から紹介していただき、「しなやかで途切れない有機的な連携」の新たな形をさぐっていきたいと思います。

日時 **2021年2月20日(土) 13時30分～15時30分**

Web会議システム「Zoom」によりオンラインで開催します。

●シンポジウム

▶シンポジスト

東海市市民福祉部 高齢者支援課 高齢者支援ネットワークセンター長	牧田 尚子 氏
久野医院 院長	久野 一典 氏
訪問看護ステーションどんぐり 訪問看護師	小沢 孝江 氏
ささゆり居宅介護支援事業所 介護支援専門員	形屋 里志 氏
手代ヶ丘地域支えあい会 元民生委員	小関 成明 氏

▶座長

看護学部 教授	平田 弘美
社会福祉学部 准教授	伊藤 美智予

■申込方法 シンポジウムに参加を希望する方は、以下のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/779A46zty4sXpiK56>

申込期限：2021年2月15日（月）

お申し込みいただいたメールアドレス宛に、Zoom接続URL等をご案内いたします。

ご提供いただいた個人情報は、当センターが行うイベント案内のために利用し、それ以外の目的には使用しません。



■主催 日本福祉大学 看護実践研究センター
〒477-0031 愛知県東海市大田町川南新田229 TEL 0562-39-3811
MAIL kango-pr@ml.n-fukushi.ac.jp